

2011年度

科目名	演習1B				
担当教員	田中 健一				
配当	文財3			コード	33045
開期	後期	講時	水曜日3限	単位数	2
授業テーマ	日本美術作品研究				
目的と概要	この授業は、次年度における卒業論文の執筆に向けて、日本美術史の作品研究を行う基礎を身に付けることを目的とする。各自分野とテーマを決め、作品記述、資料収集の仕方を学ぶ。その後、発表と質疑応答を行う。				
成績評価法	平常点(20%)、授業時の発表(30%)、および発表時の質疑応答を踏まえた期末レポート(50%)によって評価する。				
テキスト	なし				
参考書	適宜指示する。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	【注意・助言】出来るだけ、美術館・博物館・寺社などに自ら足を運び、作品を直接目にするよう努めて欲しい。 【準備学習】この授業は、論文作成の訓練の場でもあるので、各自計画的に資料や先行研究を収集し、発表に備えること。				
講義計画					
1. はじめに 論文・発表の体裁 2. 研究発表と質疑応答 (1) 3. 研究発表と質疑応答 (2) 4. 研究発表と質疑応答 (3) 5. 研究発表と質疑応答 (4) 6. 研究発表と質疑応答 (5) 7. 研究発表と質疑応答 (6) 8. 研究発表と質疑応答 (7) 9. 研究発表と質疑応答 (8) 10. 研究発表と質疑応答 (9) 11. 研究発表と質疑応答 (10) 12. 研究発表と質疑応答 (11) 13. 研究発表と質疑応答 (12) 14. 研究発表と質疑応答 (13) 15. まとめ					